



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 AIAIグループ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6557 URL <https://ai ai-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 貞松 成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 戸田 貴夫 TEL 03-6284-1607
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,032	6.8	244	19.0	208	35.3	185	913.0
2024年3月期中間期	5,649	6.9	205	—	154	—	18	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 524百万円 (-%) 2024年3月期中間期 18百万円 (-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	29.29	29.06
2024年3月期中間期	2.99	2.97

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	11,103	2,536	22.7
2024年3月期	11,657	1,745	14.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 2,522百万円 2024年3月期 1,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,100	2.4	500	△6.1	600	△31.5	400	13.2	64.56

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2025年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は129円12銭となります。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 一、除外 1社 (社名) AIAI Life Care株式会社

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	6,554,762株	2024年3月期	6,198,762株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,766株	2024年3月期	2,766株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	6,348,567株	2024年3月期中間期	6,135,545株

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、景気の緩やかな回復の基調が見られる一方で、海外景気の下振れリスクや物価上昇、金融市場の変動の影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境として、厚生労働省による2024年2月発表の人口動態統計速報(2023年12月分)によれば、2023年の出生数は前年に比べて5.1%減少(4万1,097人減少)の75万8,631人となった一方で、女性の就業率の上昇にともない保育園利用ニーズは当面底堅く推移すると見込まれます。政府においては、2023年4月に「こども家庭庁」が発足し、2023年12月には「こども未来戦略」を閣議決定し、児童手当の拡充や就労要件を問わず保育を利用できる「こども誰でも通園制度」の創設、職員配置基準改善、保育士等の処遇改善等の施策を実施すると発表しており、国策としての少子化対策の一層の強化が予想されます。

このような状況の中、当社グループは、東京都、千葉県、神奈川県及び大阪府で認可保育所(AIAI NURSERY)と児童発達支援、放課後等デイサービス及び保育所等訪問支援を提供する多機能型事業所(AIAI PLUS)を主な業態として運営し、このエリアでは、「保育」と「療育」と「教育」の3つの「育」を一体的に提供する「AIAI三育圏」を展開しております。

当中間連結会計期間末の運営施設数につきましては、以下のとおり認可保育所3施設、多機能型事業所1施設を新規に開設しました。

施設名	所在地	開設年月	形態
AIAI NURSERY千田	東京都江東区	2024年4月	認可保育所
AIAI NURSERY中国分	千葉県市川市	2024年4月	認可保育所
AIAI NURSERY下志津	千葉県佐倉市	2024年4月	認可保育所
AIAI PLUS新百合が丘	神奈川県川崎市	2024年4月	多機能型事業所

これにより、当社グループは当中間連結会計期間末時点で認可保育所87施設(東京都31施設、神奈川県3施設、千葉県44施設、大阪府9施設)、多機能型事業所21施設の計108施設を営んでおります。

売上においては、2024年4月に新規開園した3施設及び既存施設での園児受入が寄与し増収となりました。株主優待費用の計上等による費用増があったものの、上記の増収効果もあり、営業利益の増益を達成しました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は6,032,518千円(前年同期比6.8%増)、営業利益は244,660千円(前年同期比19.0%増)、経常利益は208,800千円(前年同期比35.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は185,954千円(前年同期比913.0%増)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

総資産は11,103,015千円(前連結会計年度末比554,199千円減)となりました。

流動資産につきましては3,176,727千円(同556,077千円減)となりました。これは主に、現金及び預金の増加274,247千円、売掛金及び契約資産の減少276,535千円、未収入金の減少446,909千円等によるものです。

固定資産につきましては7,926,287千円(同1,877千円増)となりました。これは主に、有形固定資産の減少454,537千円、投資有価証券の増加534,614千円等によるものです。

(負債の部)

負債は8,566,756千円(同1,345,228千円減)となりました。

流動負債につきましては2,302,906千円(同677,710千円減)となりました。これは主に、短期借入金の返済360,000千円、未払法人税等の減少136,934千円、未払費用の減少137,840千円等によるものです。

固定負債につきましては6,263,850千円(同667,517千円減)となりました。これは主に、長期借入金の返済596,507千円、リース債務の減少137,892千円等によるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては2,536,258千円(同791,028千円増)となりました。これは主に、新株予約権行使に伴う払込み等による資本金及び資本剰余金の増加267,411千円、親会社株主に帰属する中間純利益の計上に伴う利益剰余金の増加185,954千円、その他有価証券評価差額金の増加339,816千円等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は1,942,746千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は963,299千円(前年同期比34.2%減)となりました。これは主に、減価償却費332,460千円、補助金の受取額444,116千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は63,370千円(前年同期は158,336千円の支出)となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入121,687千円があった一方、認可保育園等の新規開設に関する有形固定資産の取得による支出122,924千円、投資有価証券の取得による支出52,839千円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は625,681千円(前年同期は462,698千円の支出)となりました。これは主に、株式の発行による収入267,000千円、短期借入れによる収入200,000千円、長期借入れによる収入200,000千円があった一方、短期借入金の返済による支出560,000千円、長期借入金の返済による支出729,385千円があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績見通しにつきましては、2024年5月10日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,668,498	1,942,746
売掛金及び契約資産	1,249,025	972,489
未収入金	452,258	5,349
その他	363,257	256,267
貸倒引当金	△235	△125
流動資産合計	3,732,805	3,176,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,221,918	5,385,849
機械及び装置(純額)	163,215	156,182
リース資産(純額)	263,789	115,340
建設仮勘定	551,474	91,437
その他(純額)	483,844	480,893
有形固定資産合計	6,684,241	6,229,704
無形固定資産		
のれん	153,320	95,289
その他	3,403	7,633
無形固定資産合計	156,724	102,922
投資その他の資産		
投資有価証券	71,149	605,764
長期貸付金	186,551	181,172
敷金及び保証金	653,070	633,401
繰延税金資産	54,425	60,211
その他	160,246	155,111
貸倒引当金	△42,000	△42,000
投資その他の資産合計	1,083,443	1,593,661
固定資産合計	7,924,410	7,926,287
資産合計	11,657,215	11,103,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	360,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,105,257	1,172,378
リース債務	17,147	6,590
未払法人税等	233,528	96,593
未払費用	661,752	523,912
賞与引当金	78,282	168,285
その他	524,649	335,145
流動負債合計	2,980,617	2,302,906
固定負債		
長期借入金	6,131,303	5,534,796
繰延税金負債	250	85,941
リース債務	246,642	108,750
退職給付に係る負債	69,058	69,422
資産除去債務	450,424	444,041
その他	33,688	20,898
固定負債合計	6,931,367	6,263,850
負債合計	9,911,985	8,566,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,756	163,462
資本剰余金	1,517,048	1,650,753
利益剰余金	166,079	352,034
自己株式	△288	△288
株主資本合計	1,712,595	2,165,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	339,816
退職給付に係る調整累計額	18,827	17,085
その他の包括利益累計額合計	18,827	356,901
新株予約権	13,807	13,396
純資産合計	1,745,230	2,536,258
負債純資産合計	11,657,215	11,103,015

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,649,629	6,032,518
売上原価	4,841,540	5,130,998
売上総利益	808,089	901,519
販売費及び一般管理費	602,545	656,859
営業利益	205,544	244,660
営業外収益		
補助金収入	—	12,453
その他	12,898	5,716
営業外収益合計	12,898	18,169
営業外費用		
支払利息	35,599	33,661
支払手数料	13,024	16,966
開園準備費	12,165	1,146
その他	3,313	2,255
営業外費用合計	64,103	54,030
経常利益	154,338	208,800
特別利益		
資産除去債務戻入益	891	1,137
関係会社株式売却益	—	35,179
短期売買利益受贈益	—	20,754
特別利益合計	891	57,071
特別損失		
固定資産除売却損	245	13
減損損失	145,611	88,292
投資有価証券評価損	—	8,014
特別損失合計	145,856	96,320
税金等調整前中間純利益	9,373	169,550
法人税、住民税及び事業税	91,190	52,598
法人税等調整額	△100,172	△69,001
法人税等合計	△8,982	△16,403
中間純利益	18,356	185,954
親会社株主に帰属する中間純利益	18,356	185,954

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	18,356	185,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	339,816
退職給付に係る調整額	113	△1,742
その他の包括利益合計	113	338,074
中間包括利益	18,469	524,028
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	18,469	524,028

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	9,373	169,550
減価償却費	342,087	332,460
減損損失	145,611	88,292
のれん償却額	25,781	21,987
補助金収入	—	△12,453
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,948	96,200
支払利息	35,599	33,661
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△35,179
短期売買利益受贈益	—	△20,754
投資有価証券評価損益(△は益)	—	8,014
売上債権の増減額(△は増加)	192,312	203,201
未収入金の増減額(△は増加)	△53	△2,682
未払費用の増減額(△は減少)	△26,175	△119,320
その他	216,443	△40,320
小計	961,929	722,659
利息及び配当金の受取額	599	852
利息の支払額	△32,965	△35,614
法人税等の支払額	△36,282	△189,468
法人税等の還付額	120,912	—
補助金の受取額	450,462	444,116
短期売買利益の受取額	—	20,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,464,656	963,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△158,372	△122,924
無形固定資産の取得による支出	—	△6,936
投資有価証券の取得による支出	—	△52,839
敷金及び保証金の差入による支出	△1,863	△2,072
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	121,687
その他	1,900	△284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,336	△63,370
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	20,000	267,000
短期借入れによる収入	300,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△300,000	△560,000
長期借入れによる収入	91,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△565,124	△729,385
リース債務の返済による支出	△8,573	△3,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△462,698	△625,681
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	843,621	274,247
現金及び現金同等物の期首残高	1,306,353	1,668,498
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,149,975	1,942,746

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社グループはチャイルドケア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループはチャイルドケア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当中間連結会計期間において、第8回新株予約権の行使に伴い、資本金及び資本準備金がそれぞれ133,705千円増加し、当中間連結会計期間末において資本金が163,462千円、資本剰余金が1,650,753千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(株式分割)

当社は、2024年7月19日開催の取締役会決議に基づき、2024年10月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性を向上し、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2024年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割を行っております。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	3,277,381株
株式分割により増加する株式数	3,277,381株
株式分割後の発行済株式総数	6,554,762株
株式分割後の発行可能株式総数	16,000,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	2024年9月13日
基準日	2024年9月30日
効力発生日	2024年10月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、サマリー情報の「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」に反映しております。